

自ら学ぼうとしない子にとって評価は最も大きなはげみになっていると思うからである。児童を生かす評価という観点から、自らの学習を自らが評価するのが本来の姿であろうと考える。段階的なノート指導をすることにより、自らを自らが評価できるようにしたものである。

< 第 2 段階のノート > N子 (中位)

氏名	N子 (中位)	
単元名	火事	
学習のねらい	火事の原因、火の消し方、火の危険性、火事時の行動、火事の被害、火事の予防	
自分の考え	火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	
自己たしかめ	1. 今日の内容がわかったか 2. 自分の考えが書けたか 3. 船引町では火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 4. 火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 5. 火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	
先生からのコメント	火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	
自己たしかめの問題	1. 船引町では火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 2. 船引町では火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	

学習のめあてに対する自分の考えを記入する。子どもたちは、自分の考えをもって学習していくので目的が意識化される。そして自己たしかめの問題に答えた後、自己たしかめをする形をとった。

< 第 3 段階のノート > N子 (中位)

氏名	N子 (中位)	
単元名	火事	
学習のねらい	火事の原因、火の消し方、火の危険性、火事時の行動、火事の被害、火事の予防	
自分の考え	火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	
自己たしかめ	1. 今日の内容がわかったか 2. 自分の考えが書けたか 3. 船引町では火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 4. 火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	
先生からのコメント	火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	
自己たしかめの問題	1. 船引町では火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切 2. 船引町では火事の原因は火物や電気が多いこと、火事には逃げることが大切、火事には逃げることが大切	

第 3 段階のノートでは、全項目を自分で設定しているとは言っても、全員がこの様にできるということではなく、設定できない子に対しては、1つでもよいからと指示しておく全員書けるようになる。

N子のノートを見ると、学習のめあてに「消防署ではふだんどんなことをしているのだろうか。」とあるのに対して、自己たしかめの項目3に「消防しよで、ふだんどんな仕事をしているかわかったか。」と、きちんと設定しており、自己たしかめ能力の高まりを確認できる。

また、自己たしかめの下に「次のじょうのめあて」と、自分で記入しており、次時への意欲が感じられる。

< ノートの展覧会 >

これは、友人のノートを見て歩くことを通して、自分のノートのとり方の反省(評価)をしたり、友人の良い点などを発見させるのに効果的であった。授業の終末2~3分程度、机上に広げたノートを見て回るといことで、さほど負担にはならなかった。実施した後、子どもたちの考察に「もう少し、字をていねいにわかりやすくかけばよかった。」「赤ペンでやるころがきちんとしていて、私はぜんぜんだめでした。」と、自分のノートを評価し、反省する態度が生まれてきたのである。

< 自分の考えの輪読 >

周囲の友人3~4人位で、お互いに読み合い、友人の考えなどを知ることができた。こうすることにより、自分の考えつかなかった事についての発見やその逆の場合もあり、考え方に広がりが出てきた。